



▲市天然記念物 イヌザクラ

このイヌザクラには、秀吉にまつわる伝承があります。「秀吉が木之本に駆けつけた時に馬が疲れて死んだのを憐れみ、この地に埋葬し、愛用の鞭をさしおいたところ、芽をだして、今日の大木に成長し

た。」というものです。ちなみに、良く似た話は長野県にもあります。天然記念物「大塩のイヌザクラ」は、静御前（源義経の愛妾）の杖が根付いたという巨木で、樹高約40m・幹周が約8mもあり、イヌザクラは、成長が早いために各地で巨木として残ったということでしょうか。



▶イヌザクラの石柱

ながはまの文化財

市内には、国や県、市が指定した文化財がキラ星のごとく光り輝いています。このコーナーでは、448件※ある文化財の中から代表的なものをシリーズで紹介します。

※平成29年4月1日現在

市指定天然記念物 イヌザクラ

指定日：昭和9年12月1日指定

所在地：木之本町木之本

市指定天然記念物 イヌザクラ

指定日：昭和9年12月1日指定

所在地：木之本町木之本

JR木ノ本駅から南に約150mの所に地元で地蔵坂として、親しまれている木之本地蔵院（浄信寺）に通じる坂道があります。地蔵坂を半ばまで行き、路地を右へ入ると近所の人が公園として利用する轡の森があります。入口には、イヌザクラと刻まれた石柱が立っており、見上げると、樹齢約430年、樹高16m、幹の太さ5mのイヌザクラの巨木があります。太い幹から天に向かって広く伸びる枝の姿は圧巻です。イヌザクラは落葉高木で、本州から四国・九州と広く分布しています。葉は長楕円形で先端は尾状に長く、縁は波打って浅い鋸歯（きょし）があります。毎年、4月下旬から5月中旬に枝の節からブラシ状の白色の小さな花を多数つけます。

また轡の森の由来は2つあり、轡が馬の口に手綱（たづな）を付けるために噛ませる金具であることから、北国街道の木之本で定期的に開かれた牛馬市からという説や、イヌザクラの正面に建てられた由緒書の説明板では、「木之本の地蔵さんと伊香具神社とは1300年の昔から因縁が深い。（中略）木之本地蔵で大法要が営まれると、伊香具神社の神官は神馬に乗り行列を組み参拝した。途中、現在のJR木ノ本駅すぐ西の小川で馬の轡と足を洗った。神官は、法要中ここに馬を休めた。以来ここを轡の森といい、小川は轡川と呼んでいる。（下略）（一部文言改変）」とあります。



▶イヌザクラの石柱

至誠通天

藤井 勇治

※至誠通天 誠を尽くせば天が味方してくれること



新年の決意

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。今年の干支は「戌」。動物の犬があらわれ、その特徴として「勤勉で努力家」と言われています。勤勉で努力が素晴らしい成果を生み出すことはまちがいにありません。

そして本年は、新しい長浜市が誕生し9年目に入ります。昨年、今後10年間の「長浜市総合計画」を策定しました。長浜市は合併により様々な歴史や文化を有する広い市域となりました。「一体感の醸成」と「継続・発展的な市政運営」を今後も最優先に取り組んでまいります。

現在、わが国は少子高齢化の進行と人口減少社会の到来という歴史的な転換期を迎えています。今まで私たちが経験したことのない困難とされる大きな社会現象です。また、社会経済のグローバル化や高度情報化、さらにこれまでの想定を上回る甚大な自然災害の頻発など、社会を取り



▲長浜市役所 仕事始め式

巻く環境はめまぐるしく変化しています。厳しく難しい時代であるからこそ、行政だけでなく市民の皆さんや各団体、関係機関の全ての人々が、まちのめざすべき方向性を「共有」し、力を結集することが大切です。「挑戦と創造（チャレンジ&クリエイション）」を合言葉に力強く実現してまいります。

「1人の100歩より、100人の1歩」。私が先頭に立ち、市民の皆さんとともに、一歩一歩、長浜の未来を創造してまいります。これが私の信条「至誠通天」です。

市立病院通信 ⑥

お元気ですか



市立長浜病院 歯科口腔外科 責任部長 森 正志

お口のケアできていますか？インフルエンザの予防に効果あり

インフルエンザを予防するために「手洗い」「うがい」「マスクの着用」などが効果的であることが知られています。しかし、お口のケアがインフルエンザ予防に効果があることをご存知でしょうか。お口の中の細菌には、インフルエンザウイルスが粘膜に侵入しやすくなる酵素を作る細菌があり、さらにそれらの酵素はウイルスの増殖も助けるため、口腔内を不潔にしているとインフルエンザに感染しやすくなるということがわかっています。

全身麻酔の手術のときもお口のケアは必要

市立長浜病院では、全身麻酔下の悪性腫瘍などの手術や心臓血管手術の手術前や手術の後に、お口のケアを行っています。お口のケアをすることで術後の肺炎などの合併症が少なくなり、入院期間を短縮できることがわかっています。

災害時でもお口のケアは欠かせない

です。阪神淡路大震災で震災に関連して亡くなった被災者の多くが肺炎で亡くなったっていました。避難所肺炎と言われており被災すると、お口のケアが十分でないことに加えて、食事困難やストレスなどで免疫力が低下して肺炎が増加することがわかっています。湖北歯科医師会は長浜市、米原市と災害時の歯科医療救護活動に関する協定を結んでいます。災害時に備えて、防災用品には口腔ケアグッズを忘れずに入れてください。

歯周病は全身の病気と関連します

歯周病が糖尿病や誤嚥性肺炎と関連することはご存知の人も多いと思います。それ以外にも感染性心内膜炎、動脈硬化などの循環器疾患、関節リウマチやIGA腎症など多くの全身の病気と関連することがわかっています。それらを予防するためにもお口のケアは大切です。

定期的な歯科検診、クリーニングも忘れずに

毎日歯磨きをしていても歯の汚れはたまっていくものです。定期的に歯科を受診してクリーニングをすることをお勧めします。

市立長浜病院

（☎68-2300（代表））

問 歴史遺産課

（☎65-6510）